

各 位

平成 18年2月13日

上場会社名 日本無線株式会社
代 表 者 代表取締役社長 諏訪 頼久
(コード番号 6751 東証第1部)
お問合せ先責任者 常務取締役(管理担当)
岡島 昂一
(TEL 0422-45-9774)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年12月16日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年 3月期通期連結業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年12月16日 発表)	178,000	2,700	1,700
今回修正予想(B)	177,000	400	5,500
増減額(B - A)	1,000	2,300	7,200
増減率	0.6	85.2	-
前期(平成17年 3月期)実績	229,193	5,102	541

2. 理 由

無線通信機器事業において、大型の低利益案件の発生や海外向け物件の損失等が影響し、システム機器事業が計画を下回る見込です。また第3世代携帯電話基地局用アンブを主力とするLPA事業も、価格競争が激化するなか、コストダウンモデルの投入遅れにより収益が一時的に悪化しております。旺盛な新造船需要を背景として海上機器事業は好調に推移していますが、これらの落ち込みをカバーするには至らない見込です。

さらに当社は、平成18年3月期連結会計年度において、当社の連結子会社である新日本無線株式会社及びアロカ株式会社の株式を譲渡しました。このため、当社の個別決算において関係会社株式売却益240億7千万円を特別利益に計上しましたが、連結決算調整254億5千7百万円の戻入が発生しました。

このため、経常利益及び当期純利益の業績予想を上記のとおり修正いたします。

3. 平成18年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年12月16日 発表)	120,000	2,000	2,000
今回修正予想(B)	119,000	500	21,300
増減額(B - A)	1,000	2,500	19,300
増減率	0.8	-	965.0
前期(平成17年 3月期)実績	112,575	987	1,428

4. 理 由

上記無線通信機器事業の理由により、経常利益見込みを修正いたします。
また、当該株式譲渡により関係会社株式売却益240億7千万円を特別利益に計上しましたので、当期純利益の業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、平成16年12月に防衛庁より指摘されました過大請求事案につきましては、現在調査に対して全面的に協力し早期解決を目指しております。業績への影響につきましては現時点では不明なため、上記の連結及び個別業績予想には織り込まれておりません。状況が明らかになり次第開示いたします。

上記業績予想は、現時点における把握可能な情報から算出したものであり、実際の業績とは異なる場合があります。

以 上